

広報 たまかわ

2019
9
No.637

<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

お盆に広がる踊りの輪

山小屋豊年盆踊り大会より（8月14日）



北の大地の素晴らしさを体感



令和元年度玉川村中学生国内研修事業が、7月25日から27日までの2泊3日の日程で行われ、教育長を団長に、泉中46名、須釜中22名（計68名）の生徒が参加、引率の教諭等を含め総勢79名が北海道を訪れました。

北海道の豊かな自然と美しい風土、そして独自の文化に触れ、生徒達にとって、貴重な体験となりました。

また、新千歳空港で行われた村のPR活動を通して、自分達の住む村について見直すきっかけとなりました。

今回の研修に参加された生徒の中から、6名の生徒の感想文をご紹介します。

一日目（7月25日）

- 福島空港 午前9時55分出発
- 新千歳空港で
村農産物のPR活動
- 新日鐵住金（株）室蘭製鉄所見学
- 洞爺湖町内宿泊

二日目（7月26日）

- 洞爺湖町「有珠山西山火口」見学
- 洞爺湖ビジターセンター
火山科学館
- 「尻別川」でラフティング体験
- J Rタワー見学
- 札幌市内宿泊

三日目（7月27日）

- 札幌市内「班別自主研修」
- 福島空港に午後5時15分到着



お礼の手紙で 活動の成功を実感

泉中 湯澤 日菜さん

私達は、二泊三日の北海道研修旅行の一日目に、玉川村の良い所や特産物などのPRをしてきました。

特産物と一緒に配ったチラシは、国語や総合の授業を使って作成しました。作成の時は、分かりやすく、有名な物、その理由など、写真などを使い、ていねいに作りました。配った時に、もらってくれた方々がそれをじっくり読んでくれる姿が本当にうれしかったです。

北海道に来る前は、飛行機の中で、みんなが楽しく研修旅行をしたいという気持ちもありつつ、不安や緊張でいっぱいでした。初めてのPR活動でうまく伝えられるか不安でしたが、空港のお店の方から声をかけてくださり、話し

やすく、自信もつきました。また笑顔で聞いてくれたことがとてもうれしかったです。PRでは相手の方の時間をいただいで行うので、スムーズに少ない時間の中で、玉川村の良さを伝えられるように頑張りました。

活動の中で、まだまだ、福島原発のマイナスイメージをもっている方が多いと感じました。でも学校に帰ってから手紙が届き、その手紙を読んで、玉川村の良さをわかっ

てもらえた実感しました。だからこそ、手紙をくださった方やその他の方々のうれしい声や気持ちを胸に、これからも福島県や玉川村の復興に向けて、私も頑張りたいと心から思いました。



積極的なPR活動

サウナより暑かった

室蘭製鉄所



須釜中 石井 れいらさん
私たちは、二泊三日の北海道研修旅行に行き、一日目に室蘭製鉄所を見学しました。

まず始めに室蘭製鉄所の概要の説明を聞きました。明治四十二年（一九〇九年）に創業してからの歴史や鉄を「とくす」「まぜる」「固める」「のばす」の工程でつくっていることなどを聞きました。

そのあとは、ヘルメットをかぶり、軍手を付け、バスの中へ戻りました。そして、室蘭市の十分の一を占め、デイズニールランド八個分の広さと言われている室蘭製鉄所の中をバスでまわりました。

敷地の中には、救急車や消防車が完備してあり、ガソリンスタンドもありました。また、鉄鉱石は二千度を超えないと溶けないことなどをバス

での移動中、室蘭製鉄所の職員の方がクイズ形式でだして下さり、楽しく学ぶことができました。立ち入っても大丈夫な所は、バスから降りて見学しました。階段を使ってい

く場所もあり、上へ上へ昇っていくと、さすがに二千度以上の熱を扱っているので屋内がサウナより暑かったです。

私たちは、ほんの少しの時間いただけでも、暑くて我慢できないくらいでした。しかし、そんな暑い所で働いている方々は本当にすごいと思いました。

私は、この室蘭製鉄所を見学して、人間は鉄を利用すること、今の便利な生活を手に入れたことを知りました。鉄は今の生活に切っても切れないものであることを学ぶことができました。



製鉄の工程を熱心に聞く

災害の教訓をいかしている

有珠山周辺の方々



須釜中 小林 陸斗さん
私は北海道研修旅行で様々な研修地に行き学んできました。その中でも一番実生活で活かせると思った有珠山について紹介したいと思います。

有珠山は、一六六三年の噴火以来、およそ二十年から三十年の周期でこれまでに九度、噴火を繰り返しているそうです。そして前兆がないまま突然噴火することもないそうです。それは過去の噴火や地震などの記録データが多く残っていたため噴火の予知のしやすい火山だからです。有珠山は噴火を繰り返す周期が短く一定で、地域住民の多くは前回、前々回、さらにはその前の噴火を経験した年長者から噴火について伝え聞いています。また、温泉などの火

山活動により恩恵を受けて暮らしているため約三十年に一度の噴火は受け入れなければいけないという意識が高くハザードマップの作成や児童への防災教育なども行われているそうです。



噴火被害のつめあとを見学し、自然の脅威を実感

有珠山周辺の住民と同様に、私は自然の恩恵を受けつつもあらゆる災害ともなり合わせていくこと、また過去の教訓をいかし、それを実践することがとても大事だということ学びました。このことを常に意識し生活に活かしていけるようにしたいと思います。

洞爺湖花火大会は

噴火からの復興のため



泉中 鈴木 雄大さん
私たちは、北海道研修の一日目に洞爺湖に行き、洞爺湖のすぐ目の前のホテルに宿泊しました。

そして、その夜、洞爺湖で行われる花火大会を見ました。

バスの中のガイドさんの話の中で、花火が行われるようになったきっかけを教えてくださいました。

火山の噴火などで、観光客の数が減ってしまったとき、また、元に戻すために多くのホテルで協力し、花火大会というイベントを行うようになったということでした。その話を聞いて、洞爺湖に関わる人々で盛り上げていこうとする気持ちに感動しました。

花火は、一発一発がとてもきれいでした。いつものよう



名物「石狩鍋」を囲んで楽しいランチ

に、空に向かい上がるだけではなく、船から水面の近くに見えるものではないので、楽しむことができました。

花火は、私たちより、遠くになっていきました。その理由は洞爺湖にあるたくさんさんのホテルのお客さんにも楽しんでもらえるように、移動しながら打ち上げていくからです。見る人のことを考えた上げ方の工夫もとてもすばらしいと感じました。

統合に向けて、協力することの大切さや相手の立場に立つことの大切さを花火から学ぶことができました。

ラフティングで 協力し合う大切さを学んだ

須釜中 瀧口 美咲さん



私たちは、北海道研修旅行で二日目にラフティングを実際に行いました。バスの中でラフティングの説明と、救助方法を聞きました。バスを降りてから、ラフティングのスーツと靴とヘルメットを着用し、班の皆でボートにパドルを載せてから川まで移動しました。その後、ボートに入り、パドルを持って漕ぎ方を学びました。漕ぐときには前漕ぎと後ろ漕ぎがあります。ガイドさんに「前漕ぎ」と言われたら前へ漕ぎます。「後ろ漕ぎ」と言われたら後ろへ漕ぎます。止まる時は、太ももに置きます。基本の操作を練習し、いよいよ本番です。岩があるときはしゃがんだり、ボートが近くに来た時には水をかけ合ったりしました。



仲間とともに大自然を満喫

た。そして、流れが速い場所に来たときに、岩にぶつかってボートが少し沈み水がボートの中に入ってしまった。とても冷たく、突然水が入ってきてしまいとても怖かったです。

ラフティングを行っている所は、玉川村と同じく緑がたくさんあり、とても自然豊かな場所でした。ラフティングをしながら北海道の自然が楽しめたので良かったです。協力して漕がないとあまり前へ進まないという事も実感できて楽しかったです。泉中のみなさんと一緒に協力し合っただけがなく無事に終わることができたので良かったです。

私は、北海道研修旅行を通して、自然の偉大さと、協力し合う事の大切さを学びました。三日間北海道で学ぶ事ができて、良かったです。

協力し成長した 班別自主研修

泉中 曲山 玲以さん



僕たちは北海道研修旅行の三日目に班別自主研修をしました。夏休みに入る前に班の全員で話し合って行き先を決めて、交通費などをインターネットを利用して決めました。

三日目の朝、ホテルのロビーで班の写真撮影をしました。僕は班長として予定通り進んでいけるかが不安でドキドキしていました。あまり緊張してはいけなかった。思ったので深呼吸をして気持ちを落ち着かせました。

ホテルを出た後は、まず目的地に行くためにどの方向へ向かえば良いかを考えました。自分にとって初めての自主研修だったので何をすれば良いかわかりませんでした。班の友達と意見を出し

合って、信号機に掲げられている住所を見比べて、行き先の方角を決めることができました。また、自分が地図を見ている時に友達が荷物を持ってくれたり、現在地を教えてください、細かい事にも気を配ってくれて僕は班で活動する時に何を大切にすれば良いかがなんとなく分かりました。それは「視野を広げて、他の人のために気を配り、思った事はすぐに伝える」ということです。

この班別自主研修は、仕事を一人だけに任せずに、自分から仕事を探してそれに気づき、考え、実行すること、班活動で大切な協力について学ぶことができた一日でした。



思い一杯に福島空港へ無事到着



玉川夏祭り

8月13日、たまかわ文化体育館駐車場で恒例の「第31回玉川夏祭り」が開催されました。会場には多くの出店が軒を連ね、浴衣姿の若者や家族連れなど、たくさんの人で賑わいました。

玉川夏祭りに先立ち「たまかわ水合戦」も開催され、雪球の代わりに水球（水風船）を使い、子どもから大人まで白熱した試合を繰り広げました。

特設ステージでは、歌謡ショーやジャンケン大会など多彩なイベントが催され、夏祭りのクライマックス「第33回玉川花火大会」では、夏の夜空を彩りました。

たまかわ
夏色のおもいで



豊年盆踊り大会

8月14日、山小屋コミュニティセンターで山小屋青年会による豊年盆踊り大会が行われ、子どもからお年寄りまでたくさんの地域住民が集い、やぐらを囲む踊りの輪が広がりました。

また、太鼓の打ち手に石森理奈さん（須釜中3年）が参加し、大人顔負けの太鼓ばやしを披露しました。

石森さんは、青年会らが太鼓ばやしの練習する音を聴いて興味が湧き、盆踊り大会まで2週間という短期間で太鼓と笛を習得しました。



力強く太鼓を打つ石森さん



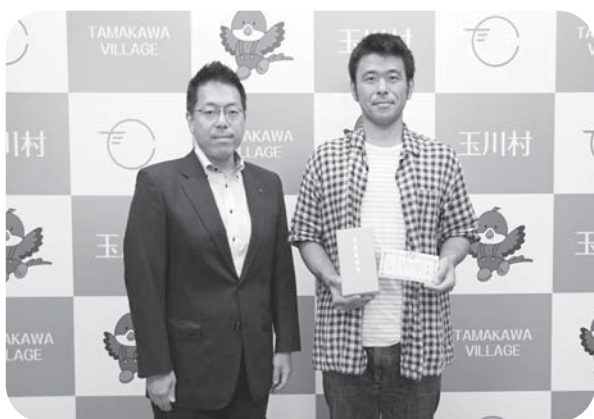
青井沢ふれあい交流事業

8月12日、青井沢集会所で「青井沢ふれあい交流事業」が開催され、たくさん子どもたちが集まり、流しうどんやニジマスのかき取りなどの楽しい体験に歓声が響いていました。

四辻夏まつり

8月14日、旧四辻分校で「第13回四辻夏まつり」が開催され、ひまわりの種飛ばしやクロリティなどのイベントに多くの地域住民で賑わいました。参加者にはそうめんも振舞われ、夏の涼味を堪能していました。





金色有功章が贈られた曲山さん(右)

愛の献血100回達成

日本赤十字社金色有功章を伝達

8月15日、日本赤十字社から村を通して、献血功労者などに贈られる日本赤十字社金色有功章と記念品を曲山貴浩さん(蒜生)へ伝達しました。

曲山さんは、20歳の頃から成分献血を始め、この度100回を達成しました。

副村長から「これからも献血を続けて医療のために寄与してください」と金色有功章が伝達され、曲山さんは「体力の限り献血を続け、血液不足の解消などに役立ちたいです」と社会貢献への意欲を語りました。

選手が快走できる環境のために

草刈りボランティア

9月4日に開催される「中体連県南地区駅伝競走大会」に向け、村内の建設業6社でつくる玉川村建設協力会(小林功会長)が、駅伝コースの除草作業を行いました。

この作業は、10年ほど前から毎年ボランティアで行っています。

選手たちは、丁寧に手入れされたベストな環境で、全力で練習に励んでいます。



除草作業を行う協力会の皆さん



カローリングで大いに盛り上がる参加者

カローリングで交流

役職員親善スポーツ大会

8月19日、村内の役職員が一堂に会し、たまかわ文化体育館において「第12回玉川村役職員親善スポーツ大会」が開催されました。

村議会議員、農業委員、教育、商工会役員、区長会、役場三役課長、消防団幹部、スポーツ推進委員の8団体16チームが参加し、カローリングを通して交流を深めました。

大会の結果、区長会Bチームが優勝、役場・三役課長チームが準優勝を果たしました。

お子さんの誕生を祝って

「たまかわっ子誕生祝金」を給付

8月23日、今年新しい家族が増えた佐久間浩幸さん歩さん夫妻(岩法寺)へ「たまかわっ子誕生祝金」が支給されました。

次代を担う子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を願い、子育てを支援するために贈られるもので、誕生したのは第3子の彩良(さら)ちゃん、女の子です。

お母さまの歩さんは「元気で健康に育ってほしいです」と待望の女の子の健やかな成長を願っていました。



妹の誕生を喜ぶ二人のお兄ちゃん



百歳賀寿おめでとうございます

中の仁井田セツさん

8月21日「たまかわ荘」において「百歳高齢者知事賀寿贈呈式」が行われました。

福島県知事賀寿及び記念品「会津塗木杯」が笹原賢司県中保健福祉事務所長より贈呈され、続いて村長賀寿及び特別祝金が村長より贈呈されました。

家族の方によると、セツさんの長生きの秘訣は「95歳まで自分でご飯を作ること」と話してくれました。



娘さんやひ孫さんに囲まれ祝福を受けるセツさん



話題のeスポーツで益々の活躍が期待される藁谷さん（右）

「eスポーツ」で全国大会へ

eBASEBALL 全国中学高校生大会出場報告

ゲームソフト「実況パワフルプロ野球」を使用したeスポーツ大会「eBASEBALL 全国中学高校生大会」の東北ブロック大会で優勝を果たした藁谷友太さん（川辺）が8月20日に役場を訪れ、全国大会の出場報告をしました。

全国大会は8月24日に埼玉県で開催され、有名な強豪たちを相手に善戦しましたが、惜しくも準決勝で敗れました。

10月には茨城国体の出場が決定しており、国体eスポーツ種目の初代県代表となりました。

日々の稽古の成果を発揮

第2回東日本空手道選手権大会入賞

8月18日、石川町総合体育館において「第2回東日本空手道選手権大会」が開催され、県内外から約400名が出場しました。

大会の規模が拡大され、選手たちにとって厳しい戦いとなりましたが、稽古の成果を全力で競い合いました。

村からは3名が出場し、二瓶太一君（竜崎）が、小学6年生男子型の部で3位入賞を果たしました。



表彰台に立つ二瓶君（右から2人目）



学習へ熱心に取り組む子どもたち

小中学生の学力向上のために

学生による学習支援

8月7日から9日、8月19日から21日にかけて、小学5・6年生と中学3年生の希望者を対象に、連携協定を結ぶ玉川大学（東京都）の教育学部学生による学習支援を実施しました。

学生たちは、子どもたちの夏休みの宿題や持ち寄った課題などをメインに、解かりやすく親身に教えていました。

わたくしも！

虫歯がないよ！

3歳児健診が8月6日、村保健センターで行われました。
歯科診察の結果、虫歯が1本もなかった8名のおともだち
を紹介します。

(順不同。【】は保護者と地区名)



みく
穴戸 美空ちゃん
【達也：岩法寺】



ゆあ
熊田 結愛ちゃん
【健也：竜崎】



あきら
眞野目 慧くん
【伸一：山新田】



りゅうや
八代 龍哉くん
【雄嗣：北須釜】



りく
秋田 陸くん
【俊：南須釜】



はる
小林 晴くん
【正浩：竜崎】



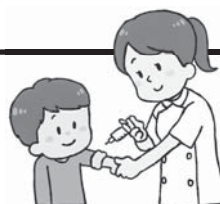
ゆめな
齋藤優芽菜ちゃん
【裕樹：竜崎】



やまと
小針 大和くん
【静：中】



流行前の予防が大切！！



インフルエンザワクチン予防接種について

【接種期間】令和元年10月1日～令和2年1月31日

高齢者 ①満65歳以上 ②60～65歳未満の心・腎・呼吸器障害1級の方	自己負担金 1,350円（1回のみ） かかりつけ医や最寄りの医療機関で接種できます。 接種の際は、各自で病院に予約が必要です。
子ども 接種当日に満1歳～中学3年生の方	助成金額 1,000円（1回のみ） ■石川郡医師会の病院（味原医院、あつうみ内科医院含む）で接種の場合は、窓口で1,000円を差し引いた額が請求されます。 ■石川郡医師会以外の病院で接種する方は、病院で料金を支払い、後日保健センターで1,000円の助成申請手続きが必要です。

▶問い合わせ先：村保健センター ☎37-1024



9月は『行事食』がいっぱい～い！

9月9日

行事：重陽（ちょうよう）の節句

行事食：菊酒、菊の花など

今ではあまりなじみがないですが、重陽の節句は別名「菊の節句」と言われ五節句の一つで、菊を鑑賞しながら菊酒（菊の花びらを散らした冷酒）を飲むと長寿になるといわれています。また、お浸しや天ぷらなどに調理した菊の花や、菊の花形の和菓子などを食べて不老長寿を願います。

9月中旬の満月

行事：十五夜

行事食：月見団子

十五夜は中秋の名月（ちゅうしゅうのめいげつ）といい、月が最も美しく見える日です。

収穫への感謝と豊作を祈るお祭りとして広まり、今のお月見の形が作られたといわれています。収穫したお米で作った月見団子を供え、月の神様に五穀豊穡を感謝し、供えたあとは月見団子を食することで、神様との結びつきが強くなると考えられています。

9月第3月曜日

行事：敬老の日

行事食：赤飯

赤飯に使う小豆の朱色には邪気を祓う力があり、長寿をお祝いする席で振舞われます。

9月23日ごろ

行事：秋のお彼岸

行事食：おはぎ

もち米をあんこで包んで作るおはぎは、秋に咲く萩の花に見立てています。あんこの原料である小豆の朱色には邪気を祓う力があるといわれています。おはぎは、春のお彼岸の「ぼたもち」とほぼ同じものですが、地域や風習などで若干違いもあるようです。



▶問い合わせ先：村保健センター ☎37-1024



クックちゃん文庫から お知らせ

★今月の新着オススメ本

【クックちゃん文庫（公民館内）☎57-4632】

学校に行きたくない君へ
全国不登校新聞社 編

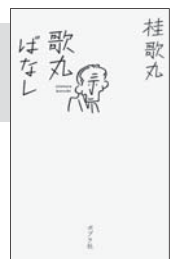
世のため、人のためは考えず、ただ「私」が救われるために、話を聞きたい人に取材をする。企画から取材まで、不登校の当事者・経験者が、人生の大先輩たちに体当たりでぶつかり引き出した本音のメッセージ。社会に出たくない人も、いま人生に迷っている人も、中高生からシニア層まで幅広い世代に突き刺さる言葉が詰まった一冊です。



歌丸ばなし
桂 歌丸 著

「落語を通して、あたくしは人生を磨かれました。」

「笑点」卒業後、入退院を繰り返しながらも高座に上がり、芸を磨き続ける桂歌丸の初の名作落語集がいよいよ刊行！ 曲がったことが大嫌いなお侍、そそかしいけど憎めない長屋の住人など、全8席収録。ネタのみどころ、裏話などを演目ごとに解説。落語への思いにあふれる桂歌丸、全身全霊の一冊です。



貸し出しカードが新しくなります！

クックちゃん文庫の貸出カードがリニューアルします！

10月1日より旧タイプのカードを順次更新していきます。（更新は無料）

※新カードを紛失や汚破損により再発行する場合は¥100がかかります。



お知らせ

Information

- 総務課 57-4621
- 住民課 57-4624
- 須釜支所 57-2061
- 税務課 57-4622
- 会計室 57-4625
- 健康福祉課 57-4623
- 保健センター 37-1024
- 産業振興課 57-4627
57-4629
- 農業委員会 57-4628
- 地域整備課 57-4626
57-4631
- 議会事務局 57-4630
- 教育委員会 57-4633
- 公民館 (文化体育館) 57-4632

司法書士による 無料相談会の開催について

1. 主催：白河司法書士総合相談センター

▼相談内容
不動産登記や会社登記、相続、遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談

【須賀川会場】
開催日：11月21日(木)
時間：午後1時から午後4時
場所：須賀川市民交流センター「tette(てつて)」3階(須賀川市中町4-1)

【白河会場】
開催日：10月3日(木)、12月5日(木)
時間：午後5時から午後8時
場所：マイタウン白河(白河市本町2番地)

※事前に予約をお願いいたします。緊急を要するものについては、最寄りの相談員を紹介いたします。秘密は厳守いたします。

▼予約・問い合わせ先
祝祭日を除く月曜日から金曜日
午前10時から12時30分、午後1時30分から4時
☎0120-81-5539

2. 主催：福島県司法書士会

▼相談内容
成年後見、遺言、相続、遺産分割など

【郡山会場】
開催日：10月2日(水)
時間：午後6時から午後8時20分
場所：郡山市労働福祉会館(郡山市虎丸町7-7)

【白河会場】
開催日：10月3日(木)
時間：午後5時から午後8時
場所：マイタウン白河(白河市本町2番地)

※事前に予約をお願いいたします。秘密は厳守いたします。

▼予約・問い合わせ先
祝祭日を除く月曜日から金曜日
午前10時から4時
☎0120-81-5539

法務局では、地域住民の方々から日常生活での様々な心配ごと、困りごとの相談をお受けするため、休日相談所を開設します。
相談は無料で、秘密は守られます。(要予約)

【全国一斉！法務局休日相談所】開設のお知らせ

▼日時
10月6日(日)
午前10時から午後4時

▼場所
福島地方法務局(福島市霞町1-46 福島合同庁舎内)

▼内容
不動産、商業登記の手續、土地の境界問題、遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍の問題、家庭の問題、成年後見、差別問題等

▼予約・問い合わせ先
福島地方法務局総務課
☎024-534-1194

福島地方法務局 富岡出張所の業務 全面再開のお知らせ

東日本大震災発生後、福島地方法務局富岡出張所は、同局いわき支局内に移転して業務を行っていましたが、10月15日(火)から業務を行う場所を富岡町に戻し、同町における業務を全面再開します。これに伴う所在地等については次のとおりです。

【10月11日(金)まで】

所在地：いわき市平字堂根町4番11

介護送迎運転手講習の 受講者募集について

いわき地方合同庁舎(福島地方法務局いわき支局内)
電話：0246-3515670
【10月15日(火)から】
所在地：富岡町小浜554番地7
※移動前と同じ。
電話：0240-2213052

(公財)福島県シルバー人材センター連合会では、シルバー人材センターでの就業を希望する方を対象とした介護送迎運転手講習を開催します。

▼対象者

シルバー人材センターでの就業を希望する60歳以上の方(シルバー人材センターの会員は対象外)

▼受講料・テキスト代

無料(交通費、昼食費は各自負担)

【須賀川会場】

開催日：10月16日(水)から17日(木)
場所：ニチイケアセンター須賀川・南部自動車学校

【田村会場】

開催日：10月18日(金)
10月21日(月)

場所：田村市役所文珠出張所・田村自動車学校

▼募集定員

各会場15名(申込多数の場合は抽選)

▼申込方法

玉川村シルバー人材センターにて申請書に記入

▼申込期限

10月3日(木)午後5時まで

▼問い合わせ先

(公財)福島県シルバー人材センター連合会
☎024-521-6081

10月1日から7日は 「公証週間」です

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にもめごとを引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取決めを公正証書にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

▼問い合わせ先

郡山公証人合同役場
☎024-922-5888

令和元年 10月1日～

3歳から5歳までの幼稚園、保育所、認定こども園などを 利用する子どもたちの利用料が無償化されます。

※0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもたちも対象となります。

幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する子どもたち

【対象者・利用料】

3歳から5歳までの全ての子どもたちの利用料が無償化されます

■無償化の期間は、幼稚園については満3歳から、保育所については満3歳になった後の4月1日からで、小学校入学前までとなります。

■実費徴収されている費用（通園送迎費、食材料費、行事費など）は、これまでどおり保護者負担となります。

ただし、年収360万円未満相当世帯の子どもたちと、全ての世帯の第3子以降の子どもたちについては、副食（おかず、おやつ等）の費用が免除されます。

■子ども・子育て支援新制度の対象とならない幼稚園については、月額上限2.57万円です。

※「子ども・子育て支援新制度の対象とならない幼稚園」とは、利用料を市町村ではなく園独自で定めている施設を指します。

0歳から2歳までの子どもたちについては、住民税非課税世帯を対象に利用料が無償化されます

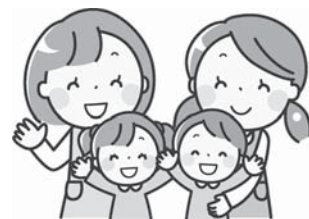
■子どもが2人以上いる世帯の負担軽減の観点から、保育所等を利用する最年長の子どもを第1子とカウントして、0歳から2歳までの第2子は半額、第3子以降は無償化とする多子世帯軽減の現行制度は継続されます。

※年収360万円未満相当世帯については、第1子の年齢は問いません。

【対象となる施設・事業】

幼稚園、保育所、認定こども園に加え、地域型保育、企業主導型保育事業（標準的利用料）も同様に無償化の対象とされます

※「地域型保育」とは、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育を指します。



幼稚園、認定こども園（1号）の預かり保育を利用する子どもたち

【対象者・利用料】

無償化の対象となるためには、居住する市町村から「保育の必要性」の認定を受ける必要があります

■原則、通われている幼稚園、認定こども園を経由しての申請となります。「保育の必要性の認定」については、現行同様、就労等の要件がありますので、村教育委員会にお問い合わせください。

幼稚園、認定こども園（1号）の利用に加え、利用日数に応じて、最大月額1.13万円までの範囲で預かり保育料の利用料が無償化されます

認可外保育施設等を利用する子どもたち

【対象者・利用料】

無償化の対象となるためには、居住する市町村から「保育の必要性」の認定を受ける必要があります

■保育所、認定こども園等を利用できていない方が対象となります。

■「保育の必要性の認定」については、現行同様、就労等の要件がありますので、村教育委員会にお問い合わせください。

3歳から5歳までの子どもたちは月額3.7万円まで、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもたちは月額4.2万円までの利用料が無償化されます

【対象となる施設・事業】

認可外保育施設に加え、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業を対象とします

※「認可外保育施設」とは、一般的な認可外保育施設、地方自治体独自の認証保育施設、ベビーシッター、認可外の事業所内保育等を指します。

※無償化の対象となる認可外保育施設は、都道府県等に届出を行い、国が定める基準を満たすことが必要です。ただし、基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする5年間の猶予期間が設けられています。

就学前の障害児の発達支援を利用する子どもたちについても、3歳から5歳までの利用料が無償化されます

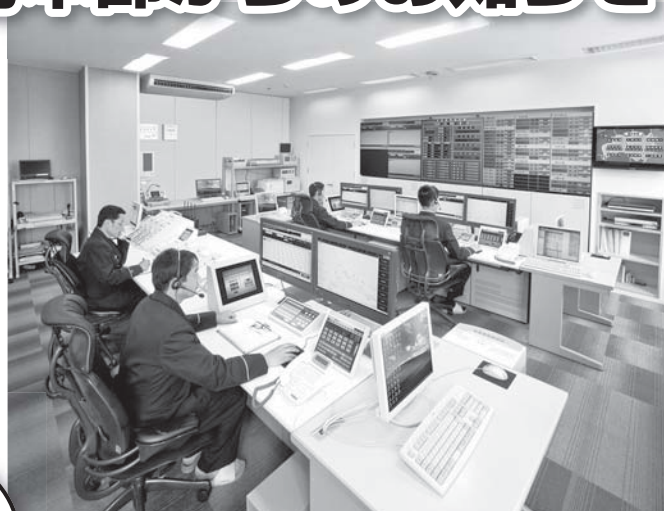
▶問い合わせ先：村教育委員会 ☎57-4633

須賀川地方広域消防本部からのお知らせ

須賀川市、岩瀬郡、石川郡からの119番通報（年間約7,000件）は、全て須賀川市丸田町にある消防指令センターで受信しています。

その中には、焦りや緊張などから正確な場所や状況をうまく伝えられないケースも少なくありません。

そこで今回は、119番通報から出動までの流れと通報のポイントを紹介します。



（通信指令センター）



119番通報のポイント

- ・ 正確な住所を市町村名から伝えてください。

消防車や救急車の向かう場所が特定できないと、出動できません。住所がわからない場合は、何か目標となる建物などを伝えてください。

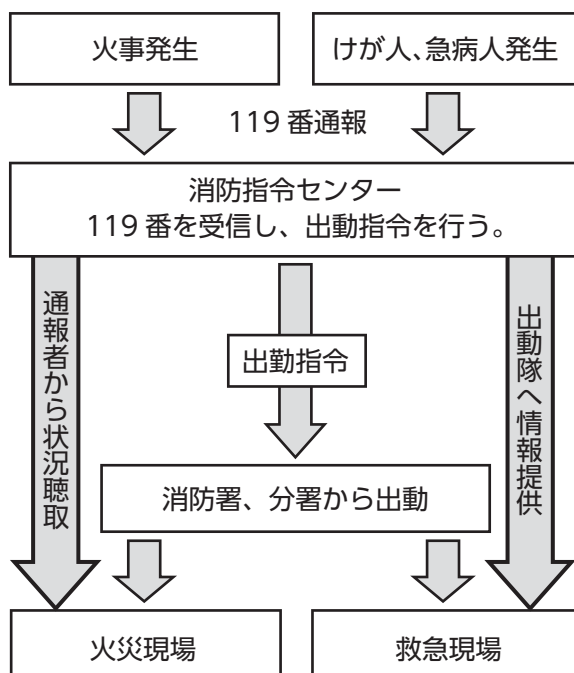
- ※119番通報を受ける指令員と、現場に出動する隊員は違います！

通報を受けると同時に、現場に一番近い消防署では出動の準備に入っています。

- ・ 通信指令員の質問にお答えください。

通信指令員は様々な質問をしますので、それに一つ一つお答えください。機材の準備や関係機関との連絡をスムーズに行うため等に必要となります。

119番通報から出動までの流れ



救急車は必要ないが、 病院の情報を知りたい場合

公式ホームページ

<http://www.sukagawa119.jp/>

又は一般回線 ☎0248-76-3111

※119番通報で病院情報をお伝えすることはできません。



救急車のサイレンは 鳴らさなければならないの？

消防車や救急車は、**道路交通法上の緊急自動車**に該当しますので、緊急走行をする時は、**サイレンを鳴らして赤色灯を点灯することが義務付けられています。**

▶問い合わせ先 須賀川地方広域消防本部 ☎0248-76-3111

9月20日から26日は動物愛護週間です。

動物は、愛情と責任を持って飼いましょう！



犬の適正飼養について

- ・生後91日以上の子犬は、登録と、年1回の狂犬病予防注射を受けさせ、鑑札と注射済票は、犬の首輪等に必ずつけましょう。
- ・飼い犬を迷子にさせないために、リードや首輪を定期的に点検し、迷子札もつけましょう。
- ・散歩の際は、必ずリードをつけ、フンは持ち帰りましょう。
- ・日常のトラブルを防ぐため、正しいしつけをしましょう。

猫の適正飼養について

- ・交通事故、病気、迷子、近隣へのフン尿の被害を防ぐため、また、災害時に同行避難ができるように「室内飼い」をすすめています。
- ・飼い猫を迷子にさせないように、迷子札をつけましょう。
- ・野良猫に餌を与えた結果、不幸な子猫が生まれるケースが増えています。
(野良猫に餌を与えている方は、その猫の管理者(飼育者)となります。)

- ❦ 不幸な子犬や子猫を増やさないために、不妊去勢手術を受けさせましょう。
- ❦ ペット用の避難用品(キャリーバッグ、フード、水、トイレ用品など)を平常時から準備しておきましょう。
- ❦ 飼犬・飼猫が逃げてしまったら、動物愛護センター、市町村役場、警察等へすぐに連絡をしましょう。

新しい飼い主さんを募集しています。

動物愛護センターでは、保護された犬や猫を愛情と責任を持って飼養できる方へ譲渡しています。譲渡を希望される方は、動物愛護センターまで御連絡ください。

▶問い合わせ先 福島県動物愛護センター ☎024-953-6400

玉川村選挙管理委員会からのお知らせです！

福島県議会議員一般選挙期日前投票立会人募集

玉川村選挙管理委員会では、選挙に対する関心を高めるとともに、親しみのある投票所づくりをめざして、11月10日執行の福島県議会議員一般選挙における「期日前投票立会人」を募集します。

- 1 仕事の内容 期日前投票所の投票に立ち会い、投票が公正かつ適正に行われているかを確認していただく仕事です。
- 2 応募資格 玉川村在住の選挙権を有する方
- 3 募集人数 9名(1名あたり2日)
※応募者多数の場合は、ご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。
- 4 募集期間 令和元年9月17日(火)～10月4日(金)
- 5 立会日時・場所 日時：令和元年11月1日(金)～11月9日(土)
午前8時30分～午後8時まで
場所：玉川村役場 北庁舎1階 会議室
- 6 報酬 1日につき9,600円(規定の源泉徴収所得税を控除します。)
- 7 応募方法 申込書に必要事項を記入の上、選挙管理委員会事務局(役場総務課内)にご持参いただくか、郵送で提出して下さい。



[申込先] 〒963-6392 玉川村大字小高字中畷9番地 玉川村選挙管理委員会事務局
※申込書は、選挙管理委員会事務局(役場総務課内)または須釜支所にあります。村ホームページからダウンロードも可能です。

▶問い合わせ先 玉川村選挙管理委員会事務局(役場 総務課内) ☎57-3101



中学生国内研修事業より（7月25日～27日）

9月21日は、世界アルツハイマーデーです。

アルツハイマー病に関する認識を深め、みんなで考える日にしましょう！

アルツハイマー病とは、簡単に言うと『認知症』のことです。2025年のわが国における認知症高齢者は、予備群の人も含め1,700万人になると推定されています。これは、高齢者の4人に1人が認知症ということです。『認知症』は特別な病気ではなく、誰もがかかる当たり前の病気ということです。

玉川村では『認知症になっても安心して暮らし続けることができる地域』を目指して、いろいろな事業に取り組んでいます。

『認知症になっても安心して暮らし続けることができる地域』を実現させるためには、地域の方々（まわりの方々）の理解と支援が欠かせません。



サポーターが支える

認知症サポーター養成講座

小学生や地域住民の方などを対象に認知症を正しく理解し、認知症の方とその家族の応援者を増やす講習会です。現在までに1,250の方がサポーターとなっています。認知症サポーターに関心のある方へ講座を開催します。

- 【対象者】 5名以上から
- 【料金】 無料
- 【お問合せ先】 玉川村地域包括支援センター ☎57-4620

サポーター 1,250人！



サポーターの方に配布している「オレンジリング」

地域が支える

認知症カフェ（カフェやまばと）

毎月第4金曜日に『カフェやまばと』を開いています。本人や家族、地域の人、誰もが認知症という病気について語り合える場です。ボランティアさんがいる本格的なドリップコーヒーや昆布茶などを味わいながら、おしゃべりや歌など一緒に楽しめるカフェです。

- 【対象者】 どなたでも参加できます
- 【料金】 1回200円
- 【場所】 おこし隊のえき
- 【お問合せ先】 玉川村地域包括支援センター ☎57-4620



笑顔の絶えないカフェやまばと



山小屋豊年盆踊り大会より（8月14日）



四辻夏まつりより（8月14日）



専門家のチームが支える

認知症初期集中支援チーム

認知症は『ちょっとおかしい』と思っていても『年だから』と本人も家族も自己判断したり、『認めたくない』という考えによって早期発見・早期治療が遅れることが特徴です。家族が気づいた時には相当進行していることもあり、本人の強い拒否によって診断がさらに遅れるといった問題があります。それらを解決するために、専門職によるチームで訪問や専門医療機関との連携を通してサポートする役割を担っています。月に1回のチーム員会議で、受診やサービス利用をどのように進めれば良いかななどの対応について話し合っています。

サポート医師

（石川郡内5町村合同で依頼しています）

○大野診療所



大野悦人先生



大野泰正先生

初期集中支援チーム員

○塩田ゆかり（玉川村地域包括支援センター）

○塩澤美代子（玉川村役場保健師）



チーム員会議のようす

QRコード活用見守り事業

衣服や靴等に貼り付けられる『QRコード』を配布し、認知症による徘徊等で保護された時に早期に身元が認識できるシステムです。



- 【利用方法】 家族等の申請により利用者を登録し、その後 QR コードが配布されます
 【料 金】 無料
 【問い合わせ先】 玉川村地域包括支援センター ☎57-4620



一人で悩まないで！
ご相談を

玉川村地域包括支援センター ☎57-4620
 玉川村保健センター ☎37-1024
 玉川村役場健康福祉課 ☎57-4623



玉川夏祭りより (8月13日)



青井沢ふれあい交流事業より (8月12日)



福島県地域創生総合支援(サポート)事業活用事業

たまかわ さるなしウォーク 2019

特典1 給水所では生さるなしやさるなしドリンクを配布!

特典2 さるなしの摘み取り体験できます 摘み取りは予約制です

特典3 記念ノベルティ「収納BOX付きポンチョ」プレゼント!

令和元年 9/29日 開催

時間 受付 7:30 → スタート 8:30

緑色の服を着て歩こう!

選べる! 3つのコース

わくわくコース(約3km)

スタート▶お花見広場▶ゴール

※にっこコースとは別ルートです。

にっこコース(約5km)

スタート▶お花見広場▶ゴール

はりきりコース(約10km)

スタート▶福島空港そば▶道の駅たまかわ▶お花見広場▶ゴール

イベント盛り沢山!!

グルメコーナーも充実!

イラストはイメージです。

見所満載! ステージイベント!

ものまね演歌ショー 美川憲太郎さん

ステージ出演 11:10-

MANAMIさん 10kmウォークに挑戦!

「おいでよ! 玉川村」市町村合併、PR動画出演! ゲストウォーカー MANAMIさん (シンガーソングライター)

ステージ出演 11:30-

それゆけ! アンパンマン ショー

【日程】9月29日【会場】ステージ

ステージ出演 12:00-

©やなせたかし/フレール館・T.M.S・NTV

※イラストはイメージです。※小雨決行 ※イベント内容やスケジュールは予告なく変更になる場合がございます。

開催日 令和元年9月29日(日)

会場 福島県玉川村 たまかわ文化体育館敷地内

スケジュール 受付開始 7:30 → 開会式 8:00 → スタート 8:30

参加人数 先着700名様

参加費 事前予約 ウォーク: 500円(小学生以下無料) さるなし摘み取り体験: 500円

参加方法 特設サイトからお申込みいただくかお電話で運営事務局へお問い合わせください。また、当日の飛び入り参加もちろんOKです!

参加お申込みはこちらからアクセス!

さるなしウォーク

お問合せ たまかわさるなしウォーク2019 運営事務局 ☎0247-57-4632 主催 福島県玉川村公民館



「水郡線児童絵画展入賞作品展示」と「奥久慈清流ライン 茨城と福島の地酒まつり」のご案内

水郡線をテーマに7月20日から9月9日まで募集した水郡線児童絵画展の入賞作品(72点)をイベント開催に併せて展示します。当日は、水郡線沿線の地酒や物産品等を販売するほか、各種イベントが開催されますので、水郡線をご利用いただき、ぜひご来場ください。

- イベント 奥久慈清流ライン 茨城と福島の地酒まつり
- 日時 令和元年10月13日(日)
午前10時から午後3時
- 会場 水郡線営業所構内(常陸大子駅より徒歩1分)
- 同時開催 水郡線営業所まつり、奥久慈大子まつり

▶問い合わせ先 水郡線活性化対策協議会事務局
(石川町役場地域づくり推進課内)
☎0247-26-9114

水郡紀行(水郡線活性化対策協議会HP)



お誕生おめでとうございます (8月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
小 高	関 根 かなた	光 聡
中	小 林 わたる	淳 也
南須釜	大 野 とま	拓 磨

おくやみ申し上げます (8月届出分)

地区名	死 亡 者	世帯主名
川 辺	須 藤 鐵 夫	鐵 夫
〃	矢 部 康 美	康 美
〃	吉 田 清	清
小 高	小山田 明 美	佳 司
中	森 文 雄	文 雄
岩法寺	佐 藤 重 行	重 行
竜 崎	添 田 幸 子	誠
南須釜	大 木 義 雄	義 雄
北須釜	榊 枝 利 夫	松 夫
〃	鈴 木 宏	キ ヨ
山小屋	石 森 ヨシコ	ヨシコ
〃	石 森 勝 彦	勝 彦
四辻新田	石 森 幸次郎	幸次郎

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
(村社会福祉協議会：8月受領分)

川 辺 須 藤 顕 司 様	南須釜 大 木 瑞 人 様
〃 矢 部 功 様	北須釜 榊 枝 松 夫 様
〃 吉 田 隆 様	吉 鈴 木 長 治 様
小 高 小山田 佳 司 様	山小屋 石 森 勝 彦 様
岩法寺 佐 藤 重 徳 様	四辻新田 大 野 ヨシ子 様
竜 崎 添 田 誠 様	

9月1日現在の村のようす (前月比)

世帯数	2,139 戸	(- 2 戸)
人 口	6,548 人	(- 10 人)
男	3,264 人	(- 8 人)
女	3,284 人	(- 2 人)

正しいルールで、安全運転！ 秋の全国交通安全運動

9月21日(土)～9月30日(月)までの10日間

◆運動のスローガン

「身につける 夜道のお守り 反射材」

国民一人一人が、交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど交通事故に注意して行動することによって、交通事故を無くしましょう。



玉川花火大会より
瀬谷吉利さん(北須釜)提供

秋の行政相談週間

10月7日(月)から13日(日)までの一週間は「行政相談週間」です。

行政相談は、役所(国、県及び市町村)や特殊法人等の仕事に関して、わからないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

相談期間中には「特設行政相談所」を開設します。相談は無料で秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

■行政相談会 日時及び場所

玉川村の行政相談委員

10月17日(木)

- ・午前9時～11時30分
役場北庁舎1階会議室
- ・午後1時30分～4時
須釜公民館1階

▶問い合わせ先

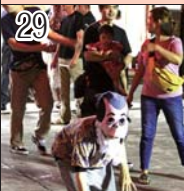
村総務課 総務係 ☎57-4621



眞弓好司さん(藤生)
☎57-3735

文芸 literature

さるなし俳句会八月句会吟詠
走り行く道すら見えず夕立かな 由記
遠近の畑より走る夕立かな 春恵
夕立や川を境に跡もなし 真知
テンポよき夫の寝息や三尺寝 今朝
家々を消しゆく白雨過疎の村 公
幸せを親は願ひし盆仕度 美枝
風の便り聞かぬか夏柳 仁美
夏シャツや男にもあるチヨボ乳首 剛

日	月	火	水	木	金	土
◆玉川村虐待防止センター専用ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制で虐待にかかわる通報(連絡)や相談を受け付けています。	●休日当番医の診療時間は、午前8:30～午後4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1	1 ●石川地区小体連陸上競技大会 ●3歳児健診(13:15保セ) ●1歳6か月児健診(13:30保セ) ●(元)バドミントン(19:00文体) ●(元)ヨガ教室(19:15文体) 燃えるゴミ	2 ●高齢者学級(クラブ) ●(元)レクダンス教室(13:30就改) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	3 ●(元)ラージボール卓球(9:30文体) 燃えるゴミ	4 ●(元)3Bたいそう教室(9:30文体) 燃えるゴミ	5 
6  (休医)添田医院(石川町)	7 ●いきいき教室(13:30保セ) ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	8 ●子宮がん検診 ●(元)フラダンス教室(9:30就改) ●(元)バドミントン(19:00文体) ●(元)フットサル教室(19:00保セ) 燃えるゴミ	9 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	10 ●サロン交流会 ●(元)骨盤呼吸教室(9:45文体) ●(元)トレーニング教室(19:00文体) 燃えるゴミ	11 ●離乳食教室(9:30保セ) ●1歳児/バースデー健診(13:30保セ) ●(元)プール教室(13:30矢吹温水プール) 燃えるゴミ	12 
13  (休医)ひらた中央病院(平田村)	14 体育の日 ●体育施設定期休場日 (休医)ひらた中央病院(平田村)	15 ●(元)フラダンス教室(9:30就改) ●(元)バドミントン(19:00文体) ●(元)ヨガ教室(19:15文体) ●クックちゃん文庫休館日 燃えるゴミ	16 ●3～4か月児健診(13:30公立岩瀬病院) ●(元)レクダンス教室(13:30就改) ●(元)きつぱたいいく教室(15:30文体) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	17 ●(元)ラージボール卓球(9:30文体) 燃えるゴミ	18 ●(元)3Bたいそう教室(9:30文体) 燃えるゴミ	19 ●泉中学校「いすみ祭」 ●須賀中学校「鶴山祭」
20  (休医)ひらた中央病院(平田村)	21 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	22 即位礼正殿の儀 (休医)石川中央医院(石川町)	23 ●(元)きつぱたいいく教室(15:30文体) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	24 ●(元)ラージボール卓球(9:30文体) ●(元)骨盤呼吸教室(9:45文体) ●(元)トレーニング教室(19:00文体) 燃えるゴミ	25 ●(元)プール教室(13:30矢吹温水プール) 固定資産税:第2期 国民健康保険税:第4期 介護保険料:第4期 後期高齢者医療保険料:第3期 燃えるゴミ	26 ●玉川第一小学校「学習発表会」 ●須賀小学校「すがまっ子発表会」 ●(元)スポーツサロン(13:00文体他)
27  (休医)ひらた中央病院(平田村)	28 ●いきいき教室(11:00保セ) ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	29  燃えるゴミ	30 ●(元)きつぱたいいく教室(15:30文体) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	31  ●クックちゃん文庫館内整理日	粗大ゴミ 申込・収集 申込先 きららクリーンセンター TEL 26-7500 FAX 26-7800	◆防災行政無線の放送内容の問い合わせ 防災行政無線で放送した内容が下記の電話番号からお問い合わせいただけます。 ※村ホームページには放送内容が文字情報として掲載されています。 ☎0247-57-2815

- (休医)・休日当番医
- (元)・元気スポーツクラブ
- 文体・文化体育館
- クラブ・文化体育館クラブハウス
- 保セ・保健センター
- 健た・健康の駅たまかわ
- 村グ・村民グランド
- 就改・就業改善センター
- 村体・村民体育館
- 体セ・体育センター

地域おこし協力隊のSNS登録は⇒

協力隊 HP

Facebook

福島空港関連イベントはこちら

TAMAKAWA MOBILE

玉川村モバイルサイト

皆さん、この夏はどのような過ごし方をしましたか。家族や友人と楽しい時間を共有されたり、はたまた、どこかへ出かけられたいりしたのでしょうか。

私は8月13日に開催された「たまかわ水合戦」と「玉川夏祭り」のお手伝いをさせていただきました。

夏空の下で行われた水合戦は、大人の陣は4チーム、子どもの陣は11チームがトーナメントで覇権を争いました。私は会場設営や競技の審判などを担当しました。

夏祭りでは、風船で作ったランタンをクックドーム内に飾り付けていました。花火大会中のドームは、暗闇にぼんやりと浮かぶたくさんの灯りが涼風でゆらゆらり……。幻想的な雰囲気になっていました。

皆さんは、この夏、心に残るステキな思い出はありましたか？

地域おこし協力隊 柿沼



地域おこし協力隊だより